

## 横浜地区連絡協議会 第3回幹事会 議事録

於 神奈川労働プラザ

2023年4月15日(土)

参加役員 高橋・宇井・高嶋・中野・鈴木・櫻井・佐藤・郷家・菊池 9名  
幹事 中鉢・渡邊・若林・坂間・大島・中對・久保・増子・鈴木(哲) 9名  
(出身単組・敬称略) 計 18名

2023年4月15日(土) 15:00定刻、中野事務局長の進行により横浜地区連絡協議会 第3回幹事会を開催した。

幹事会に先立ち役員変更の報告があり楠原輸送 高橋 健 氏より菊地 陽一 氏が組織拡大委員の正式加入が承認され、本人が自己紹介を行った。



### 1. 議長挨拶

高橋議長より今回の統一地方選前半戦について各単組の選対協力・応援に慰労と謝意があった。また今後の推薦候補への対応、4月23日に行われる統一地方選後半戦についての現状報告を兼ねた挨拶となった。



## 2. 報告事項

高橋議長より議案書記載2022年度1月より4月13日までの行動経過報告を、抜粋して説明。横浜地域連合での駅頭活動、労働相談等の取り組みの他に、今回の統一地方選前半戦での結果報告に加え、織田議員に対する今後対応や中谷議員の幹事会招聘、小粥議員に対する今後の方向性を精査する意見があった。また統一地方選後半戦の23日投開票を前に鎌倉・横須賀も横浜地区連管轄とし、必要であれば選対応援の協力依頼があり、今後も運輸産業に即した議員の採択も必然であるとした。

宇井議長代行からは県連第5回執行委員会（3月6日）で行われた協議内容について3月6日時点での2023春闘全国単組・直加盟単組の妥結状況、平均額を報告。

また県連労働政策部の取り組み（定年年齢の各単組調査・アンケートの協力）を次回県連執行委員会で決定するとした。

郷家組織拡大委員からは、県連組織部第2回組織拡大対策会議（3月12日）で行われた協議内容を報告。統一行動では今後も東神T.Sを拠点として活動を継続予定とした。なお、運輸労連の組織拡大を目指す上で宣伝広告も必要だが広告費用の観点から現時点では断念。今後も引き続き意見集約を行い広報活動に取り組む報告があった。



## 3. 協議事項

### ① 2023春闘について

各単組（ヤマト運輸・全日通・横礼自動車・SBS F. S）の妥結結果を報告。楠原輸送・新栄運輸は交渉中、日新・三菱電機ロジスティクスは欠席の為、共に未報告。高橋議長より製造業の高水準の妥結結果を鑑みると、産別での格差は増々拡大傾向にあるとした。

② 第20回統一地方選について

高橋議長からあらためて各単組の選対に対する労いがあった。また駅頭での他議員との選対同士の演説場所の小競合いがあった裏話などを交えて、準組織議員の立ち位置である織田議員への今後の対応や、統一地方選後半戦の選対状況を説明し、基本的にヤマト労組で対応する。しかし、あらためて協力の必要があれば各単組への応援依頼があった。

③ 第94回かながわ中央メーデーについて

中野事務局長より説明。現段階では70名の参加者集約をしており、当日の進行具合の確認や撮影、飲食物の配布等、役割分担を決定した。また、5月末日有効期限の中華街500円割引となる抽選券枚数、500枚のQUOカード枚数が未確定であり、参加人数により追加の可能性があるとした。また、高橋議長よりメーデー恒例の「タオール本運動」やフードドライブの参加（持参）の確認を行った。

④ レクリエーションについて

中野事務局長より参加者人数の調整を各単組に依頼。40人を目途に集約とした。単組参加者人数の増減で景品予算が変動。景品については複数当選とせず、特賞2名ほどとし、手荷物とならない商品券での贈答とした。景品人数・金額は、参加人数集約後、決定する事で幹事会の承認を得た。

⑤ 組織拡大統一行動

県連組織部・横浜地区連組織拡大対策委員の参加者を確認した。  
実行日は、5月8日（月）～12日を予定日とする。

⑥ 政策制度要求

鈴木事務局次長から道路実態調査後の結果報告を受けた。3月13日12箇所、3月22日11箇所の2度にわたる全23箇所の調査結果資料を基に、要求書提出単組と確認を行いながら精査。10箇所を現状維持としながらも、残る13箇所は再調査並びに改善要求に向けて更に検討することで幹事会での承認を得た。

#### 4. 今後の予定 (横浜地区連)

- 4月26日(水) 県連第6回執行委員会
- 4月29日(土) かながわ中央メーデー
- 5月8日(月)～12日(金) 組織拡大統一行動
- 5月27日(土) 横浜地区連レクリエーション

上記、当面の横浜地区連行動予定を幹事会出席者全員で確認した。

#### 確認事項

次回幹事会開催予定日は、6月17日(土)を候補とし、変更があれば7月開催となり、高橋議長はじめ各単組の調整を図り後日連絡とした。なお、高橋議長より今後は、運輸・道路インフラに精通した議員を招聘し勉強会も兼ねた幹事会も必要であるとし、各議員の中から選出する方向性で調整するとした。

末尾に高橋議長より連合神奈川から提言する2024年度に向けた政策制度要求提言・要請書を出席者全員で確認した。営業トラックの未だに続く一般車同様の駐車違反の不合理性と駐車マスの確保、「貨物集配中の営業車」の限定された駐車を可能とする継続要求に加え、再配達・CO2削減を目指した宅配ボックスの設置の推進。また、新規項目の地域防災計画では、災害時の弱者となりやすい女性等多様な意見を取り入れ、妊産婦・乳幼児専用福祉避難場所の設置を補強提言する。新規では、電動キックボードのマナー向上、悪質運転者への取り締まり強化の提言を幹事会で確認した。

本日4月15日(土)14:00時から第4回役員会に続き、横浜地区連絡協議会第3回役員会は17:00をもって閉会した。

以上

報告者 SBSフレイトサービス労働組合  
櫻井 健一郎